

Site Report

群馬製作所

本工場

所在地	〒373-8555 群馬県太田市スバル町1-1
土地面積	585,521m ²
建物面積	312,793m ²
従業員数	3,139人
主な生産品目	サンバー、ステラ



矢島工場

所在地	〒373-0822 群馬県太田市庄屋町1-1
土地面積	549,845m ²
建物面積	254,630m ²
従業員数	2,759人
主な生産品目	レガシィ、エクシーガ、 インプレッサ、フォレスター



太田北工場

所在地	〒373-0027 群馬県太田市金山町27-1
土地面積	43,750m ²
建物面積	26,841m ²
従業員数	53人
主な生産品目	自動車用部品



大泉工場

所在地	〒370-0531 群馬県邑楽郡大泉町いすみ1-1-1
土地面積	316,177m ²
建物面積	227,823m ²
従業員数	1,728人
主な生産品目	自動車用発動機、自動車用変速機



伊勢崎工場

所在地	〒372-8508 群馬県伊勢崎市末広町100
土地面積	177,426m ²
建物面積	56,332m ²
従業員数	81人
主な生産品目	自動車用部品



スバル研究実験センター

所在地	〒327-0512 栃木県佐野市
土地面積	1,080,832m ²
建物面積	24,378m ²



2011年3月31日現在

トップメッセージ



常務執行役員
群馬製作所長
笠井 雅博

群馬製作所は、企業市民としての立場から、5つの工場すべてで、環境保全、交通安全、地域貢献の各活動に対し、積極的に取り組んでいます。これらすべての活動が、地域の皆さまと一致団結したものとなるために、地域イベントに積極的な参加をし、地域の皆さまとの意見交換を行い、より良い関係づくりに繋げています。

今後も、周辺地域の皆さまに信頼され、ともに繁栄していくために、積極的な活動をしていきますので、これからも「スバル」をよろしくごお願い申し上げます。

地域社会とのかかわり

地域社会とのコミュニケーション

群馬製作所では、地域社会との共生を通じて、豊かな社会づくりに貢献していくことを目指して、ふれあい行事、交流会、工場見学受け入れ、地域の清掃活動、地域イベントへの協力など、さまざまなかたちで地域の皆さまとのコミュニケーションを図っています。



4月 株主様工場見学会が矢島工場にて開催され、94名の株主の方々に見学をしていただきました。スバルについてより一層の理解を深めていただくことができました。



4月 群馬県庁昭和庁舎「正庁の間」にて「平成22年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 創意工夫労作者賞伝達式」が執り行われ、当社従業員が「コンパチェーン伸び率測定器の考案」で受賞しました。



5月 伊勢崎工場では、5年前から伊勢崎地域環境美化連絡会議主催の「春の環境美化運動」に参加していて、ほかの企業団体、地域ボランティアの方々と一緒に、ごみ拾い清掃活動を実施しています。参加者全員で、約160kgものごみを拾うことができました。



5月 スバル地域交流会主催で、会員企業各社の皆さまと、地元の中学生500名等で、過去最高の約1,300名の方々に参加いただき、太田金山 親水公園(スバルつつじの小径)の草刈りを実施しました。



5月 当社、職業訓練校講師が、「労働」の分野で群馬県技能検定委員を永年務めてきた功績が認められ、「群馬県総合表彰」を受賞しました。本表彰は、行政や教育などの分野で地道な活動を続けて公共の福祉に尽力した人に贈られるものです。



5月 「第26回大泉工場ふれあい感謝祭」が大泉工場にて開催されました。今回は群馬製作所の開所50周年記念ということもあり、2,300名のお客さまにご来場いただきました。地元中学生による演奏や、歌謡ショー、毎回ご好評をいただいているタマゴのつかみ取りなど多くのイベントで盛り上がりました。



6月 2010年度スバル環境交流会(環境教室)を行いました。環境教室は、社会貢献の一環で地域の小学校で、地球環境について授業を行うもので、2004年から毎年開催しており2010年は全58回の授業を行いました。



7月 「第24回スバルカップ争奪・太田市学童軟式野球選手権大会」を開催しました。全29の学童チームに参加いただき、少年たちの熱い戦いが繰り広げられました。



7月 「2010おた夏まつり」が太田駅を挟む北会場(東本町商店街通り)、南会場(南一番街大通り)で開催され、群馬地区からは約1,000名の従業員が神輿渡御と車両パレードに参加して、祭りを盛り上げました。

2010年4月には陸上部コーチや陸上部OBがコーチとして、太田市で行われている「おたスポーツアカデミージュニア陸上」で、すべてのスポーツの基本である「走る」ことの楽しさや喜びを実感してもらうとともに、陸上競技の基礎を身につけてもらうことを第一目標として指導を行いました。



7月「第38回大泉まつり」が開催され、スバル大泉工場から約650名の従業員が神輿渡御に参加して、大泉まつりを盛り上げました。



9月「小・中学校初任者研修」で、「接遇マナー」について当社従業員が講義・演習を行いました。今年先生になった約100名のフレッシュマンを前に、ビジネスマナーの本質である相手を思いやる気持ちや態度、社会人としての心構えを身につけるお手伝いをしました。



9月 秋の全国交通安全週間に合わせ、矢島工場スバルビジターセンターにて「交通安全教室」を開催しました。シートベルトの重要性や、交通安全の大切さなどを親子で学んでいただきました。



10月「2010スバル大感謝祭」を矢島工場で開催しました。各職場で工夫を凝らした模擬店やブースを出展し、EyeSightの体験試乗や工場見学なども実施して大いに盛り上がりました。



10月「2010太田スポレク祭」が太田市運動公園で開催されました。当社野球部はホームラン競争や、オープン戦を行いました。また陸上部も同イベントで開催された「上州太田スバルマラソン」に招待選手として参加しました。



10月 群馬製作所 開所50周年の記念式典を行い、大勢の方々に出席いただきました。



11月 新田文化会館「エアリスホール」にて吹奏楽フェスティバルと題して、50回記念「スバルふれあいコンサート」を開催しました。来場の際に持参いただいたたくさんのタオル、石鹸などを社会福祉施設へ寄付させていただきました。



12月 スバル地域交流会主催「平成22年度 第3回花配布 花いっぱい活動」を実施しました。この活動は、スバル地域交流会参加企業を通じて、職場や自宅、そして太田市を花でいっぱいにして明るい街づくりにつなげていこうという目的で行っています。

環境保全の取り組み

スバル車を製造する群馬製作所では、「クリーンなスバル」を「クリーンな工場」からお届けするためにさまざまな環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

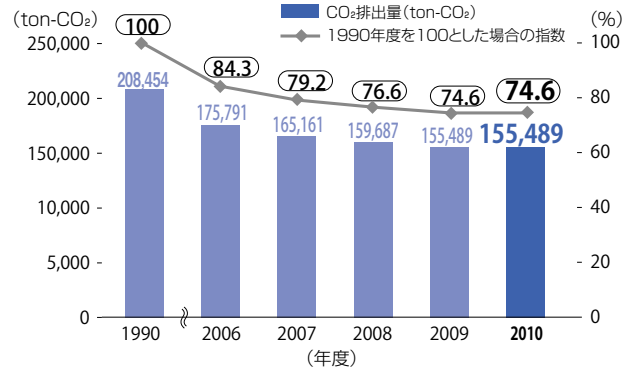
地球温暖化防止への取り組み

CO₂排出量は近5年、減少傾向で推移しています。また、1990年実績比では25.4%の削減を昨年と同様継続しています。これは、業績拡大で操業量が増加する中で、省エネ努力で昨年並みにまで下げた結果です。

昨年度から実施しました「省エネ ケチケチ活動」は、2010年度から「省エネ エコエコ活動」と名称を変更して省エネの検討・パトロールを実施し、「きめる、とめる、なおす、さげる」を合言葉に、全員参加で省エネ活動を進めてきました。

今後もさらに、省エネルギー活動に取り組み、地球温暖化防止へ貢献していきます。

■ CO₂排出量の推移

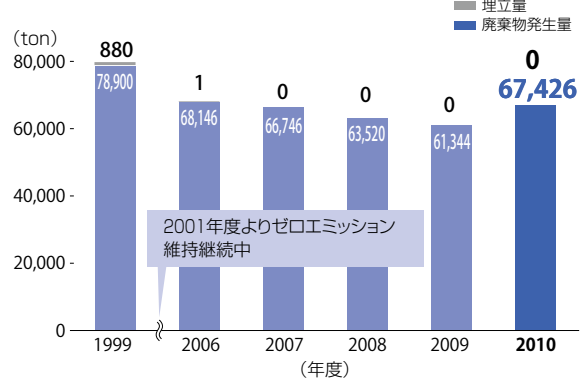


ゼロエミッションへの取り組み

群馬製作所では2001年3月に、当社の中で一番早くゼロエミッションを達成しています。

今後も、リサイクルの向上と廃棄物排出量の削減に向け努力していきます。

■ 廃棄物発生量と埋立量の推移



公害防止への取り組み

地域社会との共生や緑豊かな自然環境を維持していくため、排出ガスや排水の管理、環境リスク低減などに取り組み、環境事故や公害の発生を防止するための活動を推進しています。今後も、基準値超過を含めてゼロを目標に取り組んでいきます。

2010年度の環境関連測定結果

■ 水質測定結果

測定結果は、すべて水質汚濁防止法および群馬県条例、太田・大泉公害防止協定、伊勢崎市下水道条例に適合しており、20%上乗せした自主基準値^{*1}もクリアしています。

^{*1} 当社では大気・水質・騒音振動すべての測定結果について、法令基準値に20%上乗せした自主基準値を設定しています。

■ 本工場：水質汚濁防止法、県条例

項目	規制値 (県条例)	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5.8~8.6	6.1~8.3	7.7	7.0	7.4
BOD	25.0	20.0	9.4	0.5	3.8
SS	50.0	40.0	4.8	0.6	2.1
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5.0	4.0	1.0未満	0.1未満	0.1未満
フッ素	8.0	6.4	1.0	0.2未満	0.4
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30.0	24.0	1.0未満	1.0未満	1.0未満
亜鉛	5.0	4.0	0.2	0.04	0.1
溶解性鉄	10.0	8.0	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性マンガン	10.0	8.0	0.1未満	0.1未満	0.1未満
全りん	16.0(8.0)	6.4	1.9	0.9	1.2
全窒素	120(60)	48	14	4	7
大腸菌	3,000	2,400	180	0	160

■ 大泉工場：水質汚濁防止法、大泉公害防止協定

項目	規制値 (県条例)	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5.8~8.6	6.1~8.3	8.1	6.8	7.3
BOD	10.0	8.0	6.0	0.3	3.4
SS	10.0	8.0	6.2	0.7	3.3
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	3.0	2.4	1.9	0.1	0.6
フッ素	8.0	6.4	0.2	0.2	0.2
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30.0	24.0	1.0	1.0	1.0
亜鉛	2.0	1.0	0.3	0.1	0.2
溶解性鉄	5.0	4.0	0.1	0.1	0.1
溶解性マンガン	5.0	4.0	0.1	0.1	0.1
全りん	16.0(8.0)	6.4	1.4	0.4	0.8
全窒素	120(60)	48	15	6	10
大腸菌	1,000	800	80	0	8

■ 伊勢崎工場：伊勢崎市下水道条例

項目	規制値 (県条例)	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5.7~8.7	6~8.4	7.8	7.2	7.5
BOD	300.0	240.0	179.0	1.1	69.8
SS	300.0	240.0	47.3	2.4	18.1
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5.0	4.0	1.0未満	1.0未満	1.0未満
フッ素	8.0	6.4	1.8	1.2	1.5
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30.0	24.0	5.8	1.0未満	2.0
亜鉛	2.0	2.0	1.8	0.02	0.7
溶解性鉄	10.0	8.0	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性マンガン	10.0	8.0	3.3	0.1	1.0
全りん	20.0	16.0	2.5	0.2	1.0
全窒素	10.0	10.0	1.2	0.2	0.5

■ 矢島工場：水質汚濁防止法、県条例

項目	規制値 (県条例)	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5.8~8.6	6.1~8.3	7.7	7.1	7.3
BOD	25.0	20.0	7.4	2.5	4.6
SS	50.0	40.0	7.9	1.2	2.7
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5.0	4.0	2.6	0.3	1.1
フッ素	8.0	6.4	1.2	1.2	1.2
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30.0	24.0	1.0未満	1.0未満	1.0未満
亜鉛	5.0	4.0	0.3	0.2	0.2
溶解性鉄	10.0	8.0	0.1未満	0.1未満	0.1未満
溶解性マンガン	10.0	8.0	0.7	0.3	0.5
全りん	16.0(8.0)	6.4	0.7	0.4	0.6
全窒素	120(60)	48	5	4	5
大腸菌	3,000	2,400	640	110	225

■ 北工場：水質汚濁防止法、県条例

項目	規制値 (県条例)	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5.8~8.6	6.1~8.3	8.0	7.2	7.6
BOD	25.0	20.0	2.3	0.1	0.8
SS	50.0	40.0	4.7	0.6	1.7
n-ヘキサン抽出物質(鉱物油)	5.0	4.0	0.1未満	1.0未満	1.0未満
フッ素	8.0	6.4	0.2未満	0.2未満	0.2未満
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30.0	24.0	1.0未満	1.0未満	1.0未満
亜鉛	5.0	4.0	0.02	0.02	0.02
溶解性鉄	10.0	8.0	0.3	0.3	0.3
溶解性マンガン	10.0	8.0	0.2	0.1	0.2
全りん	16.0(8.0)	6.4	5.5	4.9	5.2
全窒素	120(60)	48	2	1	1
大腸菌	3,000	2,400	0	0	0

【記号】… pH:水素イオン濃度、BOD:生物化学的酸素要求量
 SS:水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質
 【単位】…大腸菌=個/ml、その他はpH除きmg/l、
 全りん・全窒素の規制値は日間平均値

■ 大気測定結果

測定結果は、すべて大気汚染防止法に適合しており、20%上乗せした自主基準値もクリアしています。

■ 本工場：大気（大気汚染防止法）

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
ボイラー(5、6号)	NOx	150	120	98	73
	SOx	60.3	48.2	0.22	0.11
	ばいじん	0.25	0.20	0.01	0.01
乾燥炉(電着、中・上塗)	NOx	230	184	98	57
	ばいじん	0.2、0.3	0.16、0.24	0.01	0.01

【単位】 NOx: ppm、SOx: m³N/h、ばいじん: g/m³N、
 法規特定施設33機中、大型ボイラー、乾燥炉のデータを掲載しています。
 掲載していない特定施設についても測定値は法規制値をクリアしています。

■ 矢島工場：大気（大気汚染防止法）

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
ボイラー(2号)	NOx	230	184	140	78
	SOx	62	50	0.7	0.3
	ばいじん	0.25	0.20	0.01	0.01
乾燥炉 (電着、中・上塗、PP)	NOx	230	184	140	78
	ばいじん	0.2、0.35	0.16、0.28	0.01	0.01

【単位】 NOx: ppm、SOx: m³N/h、ばいじん: g/m³N、
 法規特定施設20機中、大型ボイラー、乾燥炉のデータを掲載しています。
 掲載していない特定施設についても測定値は法規制値をクリアしています。

■ 大泉工場：大気（大気汚染防止法）

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
コーゼネ (1、2号ガス機関)	NOx	600	480	229	219
	ばいじん	0.05	0.04	0.001	0.001
アルミ溶解炉	NOx	180	144	140	78
	ばいじん	0.20	0.16	0.04	0.02

【単位】NOx：ppm、SOx：m³N/h、ばいじん：g/m³N、法規特定施設12機中、大型ボイラー、乾燥炉のデータを掲載しています。掲載していない特定施設についても測定値は法規規制値をクリアしています。

その他については、北工場に暖房機などが3機、伊勢崎工場に小型ボイラーが2機ありますが、いずれの測定値も自主基準値を順守しています。

■ 騒音・振動測定結果

測定結果は、すべて騒音・振動規正法に適合しており、20%上乗せした自主基準値もクリアしています。

■ 騒音関係

[単位:dB(A)]

測定場所	規制値 (夜間)	自主 基準値	測定数	測定値
本工場	55	54	40	33~50
矢島工場	55	54	40	45~54
大泉工場	50	49	24	39~49
北工場	50	49	30	29.3~44

■ 振動関係

[単位:dB(Z)]

測定場所	規制値 (夜間)	自主 基準値	測定数	測定値
本工場	65	64	40	10.2~24.5
矢島工場	65	64	40	13.4~30.6
大泉工場	60	59	25	16.3~28.4
北工場	65	64	30	7~22.2

■ 塗装施設などのVOC測定結果

合計15の施設すべてで測定を行っています。測定結果はすべて自主基準値をクリアしています。

■ VOC測定結果

【単位】ppm-C

設備	規制値	最大値	平均値
塗装ブースなど	700	540	251
	400	237	112

■ 臭気関係測定結果

本工場7ヶ所、矢島工場7ヶ所、大泉工場4ヶ所、北工場4ヶ所、伊勢崎工場3ヶ所、計25ヶ所の敷地境界で測定を行っています。測定結果は、臭気濃度、臭気指数ともすべて10未満で、規制値の21をクリアしています。

■ PRTR対象化学物質の取扱量、排出量など

■ 群馬製作所 [本工場、矢島工場、大泉工場、北工場、伊勢崎工場]

【単位：kg】

物質番号	CAS番号	化学物質名	取扱量	大気排出量	水域 排出量	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
53	100-41-4	エチルベンゼン	265,055	129,579			41,197	21,697	72,583
80	1330-20-7	キシレン	536,488	245,282			186,545	44,865	59,796
297	108-67-8	1,3,5-トリメチルベンゼン	29,686	20,987			18	4,064	4,616
300	108-88-3	トルエン	510,598	218,179			220,516	43,184	28,719
333	302-01-2	ヒドラジン	4,341	3,793				549	
355	117-81-7	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	10,404	0.1		448	9,957		
411	50-00-0	ホルムアルデヒド	16,685	15,905				301	479
412	none	マンガンおよびその化合物	1,949			136	1,812		
合計			1,375,206	633,725	0	584	460,045	114,661	166,193

■ スバル研究実験センター(栃木県佐野市)

【単位：kg】

物質番号	CAS番号	化学物質名	取扱量	大気排出量	水域 排出量	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
53	100-41-4	エチルベンゼン	5,819	8			5,811		
80	1330-20-7	キシレン	27,882	39			27,843		
297	108-67-8	1,3,5-トリメチルベンゼン	1,164				1,164		
300	108-88-3	トルエン	57,544	92			57,452		
400	71-43-2	ベンゼン ^{*1}	1,861	3			1,858		
合計			94,270	141	0	0	94,129	0	0

*0.5トン/年以上の取扱物質を記載しています。

※1 ベンゼンは特定第1種化学物質です。

沿革

1917年 12月 飛行機研究所を群馬県太田町に移転
 1934年 11月 太田新工場完成、旧太田工場は呑竜工場と改称
 1945年 8月 中島飛行機(株)を富士産業(株)と改称
 1953年 7月 富士重工業(株)設立
 1955年 4月 太田北工場、伊勢崎工場開設
 1958年 3月 軽四輪乗用車スバル360発表
 1960年 10月 群馬製作所本工場開設
 1964年 11月 群馬製作所テストコース完成
 1969年 2月 矢島工場稼働開始

1983年 2月 大泉工場開設、本格稼働
 1987年 5月 スバル研究実験センター起工式挙行
 1999年 3月 群馬製作所としてISO14001認証取得
 2001年 3月 群馬製作所ゼロエミッション達成
 2010年 1月 富士重工業(株)としてISO14001統合認証を取得

お問い合わせ先

群馬製作所 総務部総務課 TEL 0276-26-2011
 FAX 0276-26-3020

Site Report

宇都宮製作所

本工場（航空宇宙カンパニー）

所在地	〒320-8564 栃木県宇都宮市陽南町1-1-11
土地面積	337,457m ²
建物面積	176,895m ²
従業員数	1,881人
主な生産品目	航空機、無人機、宇宙関連機器

数値は本工場、南工場、
第二南工場の合計値です。



本工場（エコテクノロジーカンパニー）

所在地	〒320-8564 栃木県宇都宮市陽南町1-1-11
土地面積	171,816m ²
建物面積	51,689m ²
従業員数	200人
主な生産品目	塵芥収集車、風力発電システム、 ロボット など

南工場（航空宇宙カンパニー）

所在地	〒321-0106 栃木県宇都宮市上横田町1418
主な生産品目	航空機



第二南工場（航空宇宙カンパニー）

所在地	〒321-0131 栃木県宇都宮市宮の内2-810-4
主な生産品目	航空機



半田工場（航空宇宙カンパニー）

所在地	〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-27
土地面積	49,041m ²
建物面積	11,269m ²
従業員数	372人
主な生産品目	航空機



半田西工場（航空宇宙カンパニー）

所在地	〒475-0804 愛知県半田市上浜町102
土地面積	41,977m ²
建物面積	13,809m ²
従業員数	27人
主な生産品目	航空機



2011年3月31日現在

トップメッセージ



常務執行役員
宇都宮製作所長
永野 尚

宇都宮製作所では、経営ビジョンである「存在感と魅力ある企業」を目指し、「お客様第一」を基軸とし、環境への配慮、社会への貢献、コンプライアンスの徹底などに積極的に取り組み、皆さまから信頼される企業を目指して持続的な社会発展へ貢献するとともに企業価値の向上を図ってまいります。

これらの実現のため、企業市民として、地球温暖化防止をはじめとする環境への取り組み強化を図ることと併せて、住宅地域と近接して工場があることから「地域に愛される企業」をスローガンに掲げ、コンプライアンスの徹底や交通マナーアップ、苦情への真摯な対応などに注力しています。また製造業の強みを活かし、子どもたちに科学や環境活動について理解を深めてもらう取り組みも継続していきます。

地域社会とののかかわり

地域社会とのコミュニケーション

宇都宮製作所は、地域社会の一員として地域との共生を図り、ともに繁栄していくことを目指し、さまざまなコミュニケーション活動を推進しています。特に製造業の強みを活かし、子どもたちに科学や環境保全活動について理解を深めてもらう取り組みを長年にわたり実施しています。

■ 環境出前教育



年間を通じ宇都宮市内の小学校に従業員が出向き、地球温暖化の仕組みについて説明や実験を実施、環境問題への理解を深めてもらう活動を行っています。

2010年度は24クラス、724名の小学校5年生に対して実施しました。(累計で136クラス、4,086名)

■ 帝京大学へ大型無人ヘリコプター寄贈



3月、帝京大学理工学部航空宇宙工学科へ、大型無人ヘリコプター(RPH-2)を寄贈しました。帝京大学は、2010年度より「ヘリコプターパイロット養成コース」を開設し、工学士の資格に加えてパイロット免許が取得できる国内初の大学として注目されています。このRPH-2は、航空宇宙技術者、パイロット育成の教材として活用されます。

■ ふれあい祭り



10月、「富士重工ふれあい祭り」を開催し、約8,000名に参加いただき、地域住民の皆さまとの交流を深めることができました。この中で、宇都宮製作所のCSR・環境活動をPRするとともに、県緑化推進委員会のご協力のもと、ブルーベリーの苗木を配付し、緑の輪を広げる活動を推進しました。

■ 企業体験バスツアー



8月、宇都宮市、大田原市の企画による「モノづくり」の楽しさに触れて、学生が将来の進路検討に役立ててもらうための工場見学・体験会を宇都宮製作所で実施しました。

2010年度は小・中学生と保護者159名が参加。飛行機の開発・製造の現場を見学し、材料の軽さなどを体験しました。

■ 盆踊り大会



8月、納涼盆踊り大会が、地域自治会・婦人会、子ども会、協力企業の皆さまなど約4,000名の参加を得て、盛大に行われました。盆踊りは、1984年から実施しており、地域貢献の大きな行事となっています。

■ JAPAN CUPサイクリロードレース



10月、宇都宮市が主催するアジア最高峰の自転車レース「JAPAN CUP」に、冠スポンサーとして1990年より継続して協賛。国内外に自転車の街宇都宮を広くアピールしています。今年は、宇都宮市内の大通りにて「クリテリウム」を初めて開催し街中が興奮に包まれました。また、大会では、70,000名の観客が県内外から集まり、レースを楽しみました。

教育・啓発活動、交通安全活動など

宇都宮製作所では、CSR活動を推進するために、人事階層別教育をはじめとしてさまざまな機会をとらえて従業員に対して、交通安全や環境活動促進など、啓発活動の取り組みを積極的に実施しています。

■ ヤングドライバー・セーフティ・クラブ研修



2月、栃木県警察本部と県安全運転管理者協議会の共催による研修会で、県内で働く若者400人を対象に、当社の「EyeSight」の機能や安全性について講演を行い、地域の交通事故防止活動の推進を図りました。

■ 緊急事態対応訓練



10月、環境負荷の高い職場(塗装、表面処理場)を対象に緊急事態対応訓練を行いました。各職場のリーダークラスが緊急時の初動対応から対処までを再確認し管理強化を図りました。

■ クリーンキャンペーン



7月、従業員400名が宇都宮製作所周辺の東武鉄道南宇都宮駅や宮原球場など7コースに分かれ、ごみ拾いや草むしり作業のボランティアを行いました。本活動は、20年目を迎えますが、今後も地域への美化活動に取り組み、継続していきます。

■ 交通安全運動



従業員の交通マナー向上活動の一環として、通勤時間帯に製作所周辺の道路で交通安全指導を実施しました。製作所周辺は通学路が多いため、新入生が通いはじめる4月と、夏休み明けで緊張が緩む9月の2回実施しました。

■ 東日本大震災被災地復旧への支援



3月16日、津波でごみ収集車が被害を受け、町の清掃が急がれる中、工コの塵芥収集車6台を宮城県へ派遣し、復興活動を支援しています。

■ 緑の募金



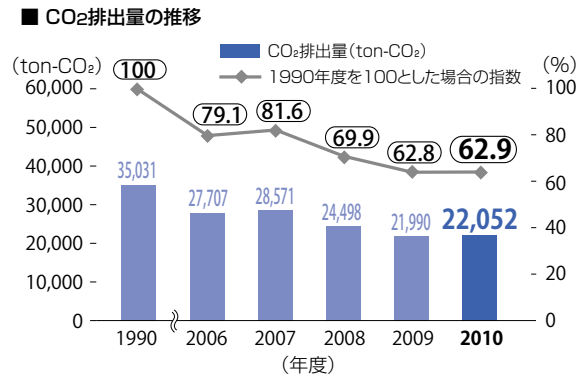
11月、各県(栃木・愛知)の緑化推進委員会に製作所内で働く全員で集めた募金を寄付しました。本活動は2000年よりはじめ、今年で11回目を迎え、(社)国土緑化推進機構より、2007年度の農林庁長官に続き、理事長賞をいただきました。(募金累計:381万円)

環境保全の取り組み

私たちは、自動車をはじめとする総合輸送機器メーカーとして、「地球環境問題への対応は経営における重要課題」と認識し、環境保全の取り組みを進めていきます。

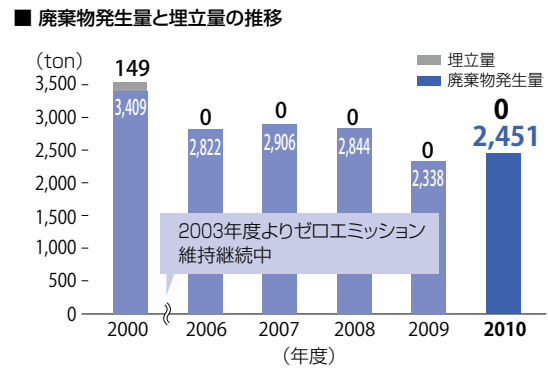
地球温暖化防止への取り組み

CO₂排出量は、減少傾向で推移し、1990年実績比では37.1%の削減を達成しています。今後もさらに、省エネルギー活動に取り組み、地球温暖化防止へ寄与していきます。



ゼロエミッションへの取り組み

2003年に、ゼロエミッションを達成しています。今後も、リサイクルの向上と廃棄物排出量の削減に向け努力していきます。



公害防止への取り組み

地域社会との共生や緑豊かな自然環境を維持していくため、排出ガスや排水の管理、環境リスク低減などに取り組み、環境事故や公害の発生を防止するための活動を推進しています。

南工場のヘリコプターの地上運転においては、近隣住宅への騒音の軽減を考慮し、敷地境界から可能な限り遠くのエプロン^{※1}で運航しています。

2010年度には、構外、構内環境事故の発生はありませんでしたが、工場近隣にお住まいの方から工場騒音に関する苦情が1件発生しました。本件に関する発生状況や是正処置などについては42ページをご参照ください。

今後も、基準値超過を含めてゼロを目標に取り組んでいきます。

※1 エプロン (apron)

燃料の補給、簡易な点検整備などのために航空機を駐機する場所。

2010年度の環境関連測定結果

測定結果は、すべて水質汚濁防止法および各地域ごとに適用される宇都宮市下水道条例、半田市環境保全協定に適合しており、20%上乗せした自主基準値^{※2}もクリアしています。

※2 当社では大気・水質・騒音・振動すべての測定結果について、法令基準値に20%上乗せした自主基準値を設定しています。

■ 水質測定結果

■ 本工場：宇都宮市公共下水道

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5~9	5.4~8.6	7.9	5.9	7.3
SS	600	480	217	1.0未満	49.6
BOD	600	480	330	0.5未満	51.1
油分(鉱物油)	5	4	1.0未満	1.0未満	1
油分(植物油)	30	24	20.6	1.0未満	8.8
フッ素化合物	8	6.4	1.4	0.2未満	0.5
カドミウム	0.1	0.08	0.033	0.005未満	0.012
シアン	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1
総クロム	2	1.6	0.30	0.01未満	0.06
六価クロム	0.1	0.08	0.05	0.02未満	0.02

■ 南工場：宇都宮市公共下水道

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5~9	5.4~8.6	7.9	6.9	7.3
SS	600	480	154	9.2	42.5
BOD	600	480	130	6.4	32.5
油分(鉱物油)	5	4	1.0未満	1.0未満	1
油分(植物油)	30	24	10.6	1.0未満	3.1
カドミウム	0.1	0.08	0.005未満	0.005未満	0.005
シアン	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1
総クロム	2	1.6	0.02	0.01未満	0.01
六価クロム	0.1	0.08	0.02未満	0.02未満	0.02

■ 南第二工場：宇都宮市公共下水道

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5~9	5.4~8.6	7.9	7	7.5
SS	600	480	239	1.2	32.5
BOD	600	480	63.2	1.4	20.6
油分(鉱物油)	5	4	1.0未満	1.0未満	1
油分(植物油)	30	24	7.4	1.0未満	2.1
フッ素化合物	8	6.4	3.1	0.2未満	0.7
カドミウム	0.1	0.08	0.005未満	0.005未満	0.005
シアン	1	0.8	0.1未満	0.1未満	0.1
総クロム	2	1.6	0.25	0.01未満	0.1
六価クロム	0.1	0.08	0.02	0.02未満	0.02

■ 半田工場：水質汚濁防止法、半田市環境協定

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	6~8	6.2~7.8	7.8	6.7	7.7
BOD	25	20	10.0	0.6	2.6
COD	25	20	18.0	0.7	6.0
SS	25	20	13.0	1.0	3.2
油分	5	4	0.5未満	0.5未満	0.5

■ 半田西工場：水質汚濁防止法、半田市環境協定

項目	規制値	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	6~8	6.2~7.8	7.8	6.6	7.2
BOD	25	20	4.2	1.3	2.6
COD	25	20	8.1	1.0	3.7
SS	25	20	12.0	2.0	4.5
油分	5	4	0.5未満	0.5未満	0.5

【記号】… pH：水素イオン濃度、BOD：生物化学的酸素要求量、
SS：水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質
【単位】… pH除きmg/ℓ

■ 大気測定結果

測定結果は、すべて大気汚染防止法に適合しており、20%上乗せした自主基準値もクリアしています。

■ 本工場：大気汚染防止法、半田市環境協定

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
コージェネ	NOx	600	480	165	164
乾燥炉	NOx	230	184	50	47
	ばいじん	0.2	0.16	0.001未満	0.001

【単位】 NOx：ppm、ばいじん：g/m³N、
法規特定施設9機中、コージェネと乾燥炉のデータを掲載しています。

■ 半田西工場：大気汚染防止法、半田市環境協定

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
2トンボイラー	SOx	1.5	1.2	0.002未満	0.002
	NOx	180	144	40	37
	ばいじん	0.1	0.08	0.002未満	0.002

【単位】 SOx：m³N/h、NOx：ppm、ばいじん：g/m³N
法規特定施設6機中、ボイラーデータを掲載しています。

■ 半田工場：大気汚染防止法、半田市環境協定

設備	物質	規制値	自主基準値	最大値	平均値
2トンボイラー	SOx	1.5	1.2	0.002未満	0.002
	NOx	180	144	41	28
	ばいじん	0.1	0.08	0.002未満	0.002

【単位】 SOx：m³N/h、NOx：ppm、ばいじん：g/m³N
法規特定施設5機中、ボイラーデータを掲載しています。

■ 騒音・振動測定結果

測定結果は、すべて騒音・振動規正法に適合しており、20%上乗せした自主基準値もクリアしています。

■ 騒音関係

[単位:dB(A)]

測定場所	規制値 (夜間)	自主 基準値	測定数	測定値
本工場	60	58	8	52
南工場	50	48	3	39
南第二工場	50	48	3	47
半田工場	65	63	3	49
半田西工場	65	63	6	57

■ 振動関係

[単位:dB(Z)]

測定場所	規制値 (夜間)	自主 基準値	測定数	測定値
本工場	70	68	8	51
南工場	60	58	2	30未満
南第二工場	60	58	3	30未満
半田工場	70	68	3	30未満
半田西工場	70	68	5	42

■ PRTR対象化学物質の取扱量、排出量など

■ 宇都宮製作所[航空宇宙カンパニー](本工場、南工場、南第二工場)

【単位: kg】

物質番号	CAS番号	化学物質名	取扱量	大気排出量	水域 排出量	移動量 (下水道)	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
30	25068-38-6	4,4-イソプロピリデンジフェノールと 1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの 重縮合物	2,097				839	1,258		
40	100-41-4	エチルベンゼン	1,103	587			165	351		
63	1330-20-7	キシレン	5,415	2,768			872	1,775		
227	108-88-3	トルエン	29,767	21,091			5,973	2,703		
69	none	六価クロム化合物	571	0			171	290	110	
合計			38,953	24,446	0	0	8,020	6,377	110	0

■ 宇都宮製作所[エコテクノロジーカンパニー]

【単位: kg】

物質番号	CAS番号	化学物質名	取扱量	大気排出量	水域 排出量	移動量 (下水道)	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
40	100-41-4	エチルベンゼン	5,610	3,411			1,363			836
63	1330-20-7	キシレン	20,522	12,477			4,987			3,058
227	108-88-3	トルエン	7,197	4,376			1,749			1,072
合計			33,329	20,264	0	0	8,099	0	0	4,966

*0.5トン/年以上の取扱物質を記載しています。

■ 半田市との環境保全協定を調印

半田市とは、従来公害防止面を中心とする公害防止協定を締結していましたが、2011年2月22日、市要請に基づき、省エネ、廃棄物等の環境面の活動まで拡大した環境保全協定を締結しました。

沿革

1953年	7月	富士重工業(株)設立
1958年	1月	T-1 中等練習機、初飛行に成功
1962年	3月	ロードパッカー(塵芥収集車・現フジマイティー)の生産開始
1963年	8月	UH-1B タービンヘリコプターを防衛庁に納入
1965年	8月	国産軽飛行機FA-200(エアロスパル)初飛行
1978年		T-3 初等練習機を防衛庁に納入
1984年		対戦車ヘリコプター AH-1Sを防衛庁に納入
1988年		T-5 初等練習機を防衛庁に納入
1992年	12月	ボーイング777中央翼組立工場(半田工場)稼働開始
1993年		UH-1Jヘリコプターを防衛庁に納入
1999年	7月	宇都宮製作所としてISO14001認証を取得
2000年	11月	フジマイティー LPO型発売
2002年	3月	宇都宮製作所ゼロエミッション達成
	6月	カンパニー制度導入
		航空宇宙カンパニーとエコテクノロジーカンパニー設立
	7月	T-7 新初等練習機初飛行および防衛庁に納入
2005年	9月	次期輸送機・固定翼哨戒機の主翼を納入
	12月	茨城県神栖市に大型風力発電試作機建設
2006年	3月	AH-64D ヘリコプターの初飛行および防衛庁に納入
2007年	1月	ボーイング787の中央翼を初出荷
2010年	1月	富士重工業(株)としてISO14001統合認証を取得
2010年	4月	フジマイティーエレクトラ発売



ボーイング 777



ボーイング 787



新型電動式塵芥収集車
フジマイティーエレクトラ:
ごみ収集機構を充電/バッテリー駆動と
することでエンジンを停止した状態での
ごみの収集作業を可能にした。



SUBARU80/2.0 ダウンウインド式風車

お問い合わせ先

宇都宮製作所 総務部 TEL 028-684-7777
FAX 028-684-7778